

株式会社ファインコミュニケーション

宮城県栗原市

<http://www.fine-c.co.jp/>



店舗概要

創業年 1961年(昭和36年)
売場面積 173.9㎡(52.7坪)
従業員 22.2人
営業時間 8:30~18:00
定休日 日曜日
売上高 234,124(千円)

商品構成

牛乳類白物飲料	60.3%
牛乳類色物飲料	10.1%
牛乳類醗酵乳	13.6%
牛乳類デザート	2.3%
食品(地域物産等)	7.5%
宅配水	1.2%
その他	
(テレホンアポイント営業請負)	5.0%

経営方針

地域の皆様と素敵なコミュニケーションを深め「笑顔」「健康」「喜び」「感動」を大切にお届けし・地域に必要とされる会社をめざす。

お客様の声に耳を傾け、無理に売るのではなくお客様のためになる商品を提案する。

社員・従業員から信頼される企業であること。また1人1人が頼りがいのあるメンバーであり、やりがいを感じる企業をめざす。

屋配とテレアポで顧客をつかむ牛乳宅配店

[自社コールセンターの積極活用]

テレホンアポイント営業(6台の電話を使用し担当者6名から10名で実施)を自社で行っている。そのほか全国の同業者(15社)からも請け負っている。依頼は「指定エリアに対し、週に△△件の電話で、週に○本の試供品開拓」等のように来る。

テレアポを約2,500件/月実施し、約900件のお試し顧客が取れる。県民性、競合相手、請負先の信頼度、知名度や季節などにより異なるが、新規開拓率は15%くらいであり、試供品を試した世帯のうち10~15%が本契約になる。

手数料はアポイント1,000~1,500円/件×△△件=手数料収入、契約1件につき千円の成功報酬など様々である。飛び込み



【店舗立地】

当社は、栗原市(宮城県)の若柳町(合併前の町)の郊外の幹線道路に立地。
商圏人口は栗原市の人口7万4千人(人口伸び率▲6.6%、世帯数23,407)。
消費者向けの販売が中心(86.4%)であり、業務用(保育所、老人ホームなど)は3.4%と少ない。
また、卸売が5.2%ある。当社の商圏は、栗原市と登米町が中心である。
宅配の件数は1日平均1,600件くらいである。

【店舗実績】

経営者は2代目で、50才である。

1980年に高校を卒業後、岩手県の大規模牛乳店に2年間勤務した。1982年に三浦牛乳店(父が経営)に入店した。1992年より、実質的な経営者として経営全般を担当している。2002年に有限会社を設立、2008年に株式会社に組織変更をしている。

社長が経営全般を担当し、社長夫人は監査役となっている。
男性社員6名・女性社員5名と女性が中心のパート社員13名が勤務している。

代表取締役の三浦哲也さん →

